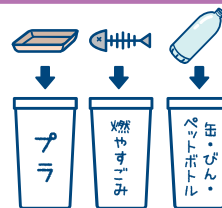




プラスチック対策

1 プラスチック問題とは

プラスチックは、軽くて丈夫、加工もしやすいことから、身の回りの様々な製品に使われています。しかし、リサイクルせず焼却した場合、地球温暖化の要因の一つとなる温室効果ガスが多く排出されます。不要なプラスチックの使用を減らすこと、リサイクルが適切に行われるよう分別を徹底することなど、一人ひとりが身近な取組から始めることが大切です。



2 プラスチックを取り巻く状況

地球温暖化の状況

- プラスチックを燃やすと地球温暖化の原因となる温室効果ガス(CO2)が多く発生します。
- 温暖化は、災害級の猛暑や記録的豪雨など、地球規模の気候変動を引き起こすとされています。



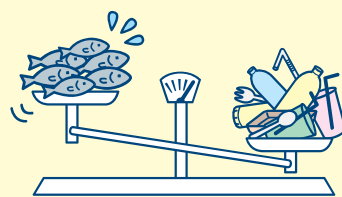
資源循環の状況

- 日本の1人当たりのプラスチックの排出量は世界第2位と多い状況です。
- プラスチックの原料である石油資源は有限であるため、不要なプラスチックを使用することは資源の枯渇につながります。



海洋汚染の状況

- 世界全体で年間数百万トンものプラスチックが陸上から海洋へ流出しています。このままでは2050年までに魚の重量を上回る量のプラスチックごみが海洋を占めると予測されます。



3 よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム

プラスチック対策の取組を進めていくうえでは、市民・事業者の皆様具体的に行動していただくことが重要です。横浜市では、オール横浜でプラスチック対策を進めていくために、本市が取り組む具体的な行動を示した「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」を2019年9月に策定し、取組を進めています。

アクションプログラムの「ねらい」

天然資源の有効利用

温室効果ガスの排出抑制

海洋プラスチックゼロエミッション

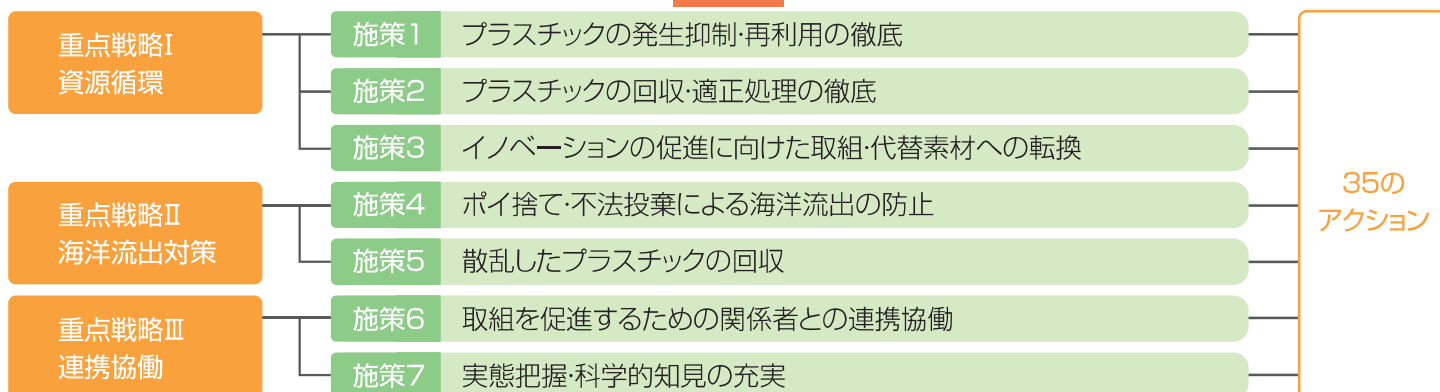


図1 よこはまプラスチック資源循環アクションプログラムの体系図

【問合せ先】 政策調整課 電話:671-2503 FAX:550-4239

4 今日からはじめよう

- **マイバッグの使用**…………… マイバッグを持ち、レジ袋をもらわない
- **マイボトルの使用**…………… マイボトルを持ち、ペットボトルの使用を減らす
- **使い捨て食器はNO!**…………… プラスチック製ストローなど使い捨ての食器をもらわない
- **分別の徹底**…………… きちんと分けてごみ箱へ
- **ポイ捨てしない**…………… きれいな心できれいな街に
- **清掃活動等の推進**…………… 街の美化、環境保全に向けて積極的に参加しよう

5 マイボトルスポット

平成22年10月より、ペットボトル等の使い捨てとなるプラスチック等の削減を目的に実施しています。有償・無償問わず使い捨て容器ではなく、持参したマイボトル等に飲料を提供、もしくは自由に給水できる給水機等を設置している店舗、事業所、施設等を「横浜マイボトルスポット」に登録し、ウェブサイトで公開しています。



マイボトルスポット設置数
340か所(2020年12月現在)

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

マイボトルスポット 横浜

検索



6 代替素材の利用

イベント等で市民に配布する「啓発物品」にプラスチック代替素材、100%再生プラスチックを使用したものを積極的に利用するため、趣旨に合致した啓発物品の提案を事業者の皆様から広く募集しています。



代替素材を使用したポケットティッシュ

ツイッター

よこはまプラ対策@yokohama_pla



フェイスブック

ヨコハマ 省プラスタイル



事業者と連携した取組

プラごみ削減キャンペーン～見直そう!使い捨て～ ×イオン株式会社

イオングループの小売店350店舗以上と連携し、プラごみ削減キャンペーンを実施しました。



ペットボトルリサイクル事業 ×セブン-イレブン・ジャパン×日本財団

ペットボトルリサイクル事業を進めており、横浜市内のセブン-イレブン約120店舗(設置店舗は順次拡大予定)でペットボトル回収機を設置しています。



【問合せ先】^{スリーアール}3R推進課 電話:671-3593 FAX:550-3510